

監査報告書

令和 3年5月14日

社会福祉法人 親和会

理事長 高宮 眞樹 殿

監事 工藤 経芳 

監事 黒田 亮洋 

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

監査実地報告書（提案事項）

監査を行った監事の意見は報告書のとおりですが、決算事務処理等に一部改善が必要な事項と、事業運営において今後積極的に継続・推進していただきたい事項がありますので、提案事項としてまとめました。

会計監査日時	令和 3 年 5 月 14 日 (金曜日) 午前10時～午後4時
業務監査日時	令和 3 年 5 月 14 日 (金曜日) 午前10時～午後4時
監 査 場 所	特別養護老人ホーム 三愛園
監査立会人	施設長 佐藤 勝士 事務長 立花 祥輔
監 査 内 容	事業全般並びに会計全般
<p>[監事の意見及び提案事項]</p> <p>1. 決算事務について 監査報告書の通り</p> <p>2. 事業運営について 令和2年度の事業実績ですが、施設の利用率は上期が98%であったのに対し、下期には95%と低迷しました。 この要因は空床が上期がわずか172床と順調に推移していましたが、下期には398床と大きく増加したことによるものです。（年度比較でも116空床が増加） 同様に短期入所の利用率の、上期の58%に対し、下期は17%と大きく低下しています。 これらは、入所者の発症による入院やそれに伴う退所が多かったこと等、色々な理由があると考えられますが、これまでの法人の推進策でもある、入所申込者の絶対数の確保、入所者退所後の迅速な対応、在介、包括支援センターとの協調連携等を着実に実行し、令和3年度は利用率の目標を下回らないように願います。 その他、各種委員会の活動につきましては、運営会議、全体会議、食事サービス委員会、事故防止委員会、防災訓練、入所検討委員会、職員研修等の記録簿を拝見させていただきましたが、これらは事業計画に則り実施され、それらの記録もしっかりされていました。</p>	